

事業所名 ししのこ（放課後等デイサービス）

## 支援プログラム

作成日

2026 年

2 月

12 日

法人（事業所）理念	平成21年に設立し、「生きる力を育てよう」「ひとりひとりが生活を楽しみながら共に育ち合うこと」を理念としています。「生きる力」とは・人との関わりの中で尊重され、認められ、「自分は愛されている」と実感もてること。その安心感の中で自分で表し、選び、行動していく力が育っていきます。							
支援方針	ししのこは地域の小学生が中心で、中学生までの子どもたちが通っています。身体をたくさん動かす遊びが中心で、公園や隣接するプレイルームで遊びます。のびのび安心してすごせる時間を大切にしています。							
営業時間	9 時	00	分から	18 時	00 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	公園あそびやしつないでの運動活動を取り入れ身体を動かしながら健康な体づくりを支援します。また基本的な生活スキルを獲得出来るよう支援します。 ・衣服の着脱、食事、身だしなみや整容、排泄など・生活リズムの調整・衣服の調整、室温、換気、感染予防などの環境の配慮						
	運動・感覚	プレイルームでのあそびや感覚調整の活動を通して身体の動きや感覚を心地よくコントロールできるよう支えます。 ：粗大運動 おにごっこ、バドミントン、ボール遊び、ロープブランコ、ロープはしご、ホッピング、大縄、バランスボール ：微細運動 ボードゲーム、アイロンビーズ、折り紙、粘土遊び、お絵描き、パズル、工作、ブロックあそび、絵画教室（月1回） ：感覚あそび スライム、砂遊び、水遊び、粘土遊び						
	認知・行動	宿題・生活課題・遊びで「自分でできること」の経験を積み重ね、見通しを持って行動する力を育てます・ ・スケジュールボードの活用 ・遊びの内容や時間、宿題の時間を自分で決める						
	言語コミュニケーション	言葉や表情、ジェスチャーなど非言語コミュニケーションを活用し、自分の気持ちや要求を伝える力と、相手の思いを受け取る力を育てます。 ・指さし、身振り、サインの活用 ・自分または相手の気持ちを支援者が代弁する。						
	人間関係社会性	集団遊びやチーム活動を通して協力・順番・役割・ルール理解など社会の中で心地よく過ごす力を育てます。 ・おにごっこ、だるまさんがころんだ、かくれんぼなどの集団あそび ・公園や児童館などの地域の施設の利用 ・タブレット教材を使用した対人関係、ルールを守る						
家族支援	定期的な懇談会にて療育相談を実施 保護者交流会や情報交換会、学習会 就労に向けての見学会の実施、相談援助	移行支援			学校や学童にスムーズに移行するための移行支援			
地域支援・地域連携	各関係機関（医療・教育・子育て・保健・福祉）との連携を行い、子どもたちがより広く支援を受けられるような支援 小牧市自立支援協議会への参加（地域の課題解決、他機関との連携） 障害児等療育支援事業への参加（関係機関との協同事業への参加など）			職員の質の向上		研修計画の実施 法人理念研修/制度理解/直接支援技術・基礎知識（障害特性理解・子どもの発達・感覚統合）/虐待防止研修・身体拘束の適正化研修/救命講習/食中毒・感染予防研修訓練/てんかんアレルギー研修/車両運行研修/		
主な行事等	2025年度実績 節分、七夕会、しっごまつり、クリスマス会、観劇会 誕生日会、遠足、社会見学（電気の科学館、尾張旭防災センター、エコパルなごや、トランポリンなど）							